



近代製鉄発祥150周年記念 イベントのお知らせ

— 7月26、27日に鉄の祭典「鉄の星フェスティバル」開催！

近代製鉄発祥150周年記念事業

鉄の星フェスティバル いよいよ開催へ！

鉄の魅力をさまざまな角度から体感できるイベント「鉄の星フェスティバル」が7月26日(土)、27日(日)の2日間、六本木ヒルズアリーナ(東京都港区)で開催される(入場無料)。

当日は本事業の広報大使である石井竜也氏が作詞・作曲した鉄鋼ソングの発表(2日のみ)や、同じく広報大使である米村で

んじろう氏の「鉄」実験ショーも楽しめる。また、時代を変えた鉄たちが一堂に会する「イノベティブスティール」展、フォトコンテストや絵画コンテストの入賞作を発表するなど、好奇心を刺激する盛りだくさんの内容となっている。ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。



鉄のシンボルキャラクター「AIRA」

● ステージスケジュール

■ 7月26日(土) (11:00~18:00 ※以下は抜粋)

- 11:00~11:20 オープニングセレモニー
- 11:20~11:40 鉄と人の風景フォト&絵画コンテスト表彰式
- 13:00~13:30 石井竜也氏 鉄鋼ソング発表ライブ
- 14:00~15:00 米村でんじろう氏 「鉄」実験ショー①
- 15:15~15:45 鉄鋼関連スポーツ部 トークショー
- 16:00~17:00 米村でんじろう氏 「鉄」実験ショー②
- 17:00~17:15 AIRAフィギュアプレゼント抽選会

■ 7月27日(日) (11:00~18:00 ※以下は抜粋)

- 11:30~12:00 スティールパン ライブ(洗足学園音楽大学による鉄の楽器演奏)
- 13:00~14:00 米村でんじろう氏 「鉄」実験ショー③
- 14:15~14:45 スティールパン ライブ
- 15:00~16:00 米村でんじろう氏 「鉄」実験ショー④
- 16:15~16:45 スティールパン ライブ
- 17:00~17:15 AIRAフィギュアプレゼント抽選会

※ ステージの日程については、一部変更となる場合があります。

● UMU会場

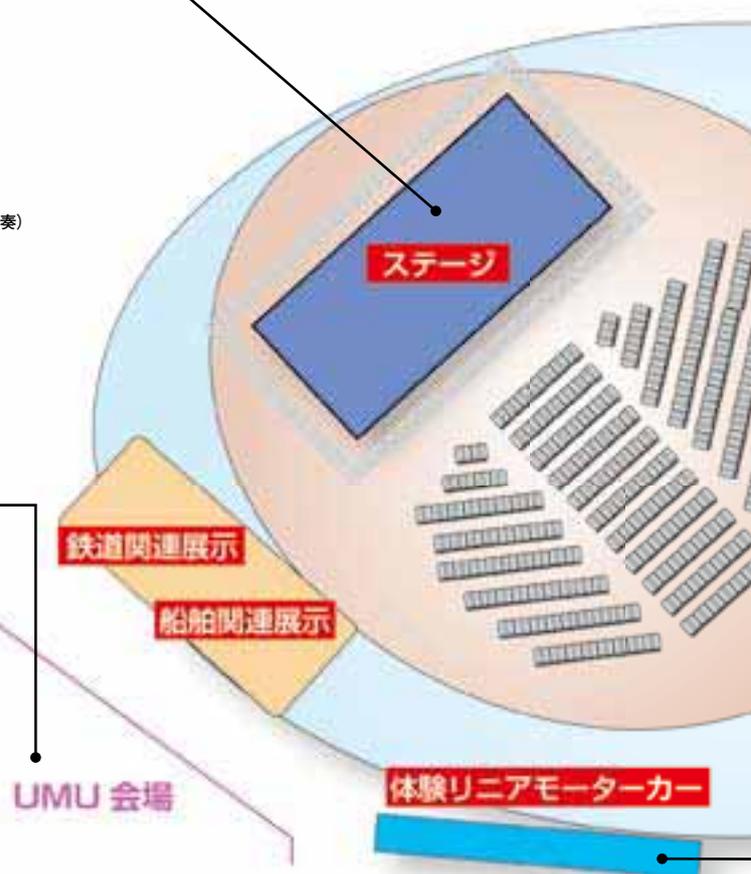
● イノベティブスティール展示

「イノベティブスティール」とは、社会や暮らしを大きく変革した建築、乗り物、日用品など後世に伝えるべき「鉄の遺産」といえるものを技術力や社会への貢献度、デザインなどの視点から選定したもので、およそ30点が展示される。

● 一般展示

優しい鉄、楽しい鉄、強い鉄などのコンセプト別に鉄鋼製品・技術が展示される。

UMU会場の入り口付近では、刀研ぎの実演も行われる。



● お問い合わせ先 総務部広報センター TEL.03-3275-5016 本事業に関するHP <http://www.nsc.co.jp/steel150/>

(社)日本鉄鋼連盟では、近代製鉄発祥150周年を迎えた本年、子どもから大人まで、多数の一般の方々に鉄や鉄鋼業を身近に感じていただくことを目的として、全国各地でイベントを実施している。今号では、5月に行われたシンポジウム「鉄の開く未来」の内容とともに、7月26、27日に六本木ヒルズ(東京都港区)で開催される鉄の祭典「鉄の星フェスティバル」についてご紹介する。

シンポジウム「鉄の開く未来」に約500人が参加



山根一真氏による基調講演「鉄は文明の秘宝」



パネルディスカッションの様子

5月22日に日経ホール(東京都千代田区)でシンポジウム「鉄の開く未来」(主催:日本経済新聞社、協賛:(社)日本鉄鋼連盟)が開催された。

初めにノンフィクション作家の山根一真氏が「鉄は文明の秘宝」と題して基調講演を行い、欧米諸国との競争を経て世界をリードするまでに進歩した日本の製鉄技術の歩みを紹介。また将来に向けて環境や資源などの問題についても言及し、水素還元製鉄法など新しい技術への期待も述べた。

続いて行われたパネルディスカッションでは、住友金属工業(株)社長で工学博士でもある友野宏氏と明治大学教授・工学博士の北野大氏、キャスターで千葉大学特命教授の木場弘子氏が登場。身の回りにはある鉄鋼製品の紹介から再資源化のプロセスなど、鉄の可能性について話し合った。最後に友野氏は、「ぜひ一度、製鉄所を見学していただきたい。鉄づくりの現場の面白さを感じていただければと思います」と締めくくった。

